

(1) 運転管理上の非常事態の場合

		非常配備の区分			解除の状況	非常配備の指令伝達フロー
		第 1 次	第 2 次	第 3 次		
非常事態	《水量異常》	流入水量が管理値を超過する恐れがあり、かつ事業所長が必要と判断した時	流入水量が管理値を超過し、かつ事業所からの状況報告に基づき都市施設整備課長が必要と判断した時	放流区域又は排水区域への被害の生じる恐れがあり、かつ都市施設整備課長が必要と判断した時	当該非常配備の指令を行った者が、左記の非常事態の状況が解消された、または配備体制を縮小・解除して対応できると判断した時。	<p>本図は、勤務時間外の場合を想定しているが、勤務時間内の場合においても本図に準ずるものとする。</p> <p>第1次体制の指令伝達は公社事業所内で完結しているためフロー図は省略し、第2次及び第3次体制のフロー図を記載する。</p>
	《水質異常》	放流水質が管理値を超過する恐れがあり、かつ事業所長が必要と判断した時	放流水質が管理値を超過し、かつ事業所からの状況報告に基づき都市施設整備課長が必要と判断した時	放流水質が規制値を超過し、かつ都市施設整備課長が必要と判断した時		
	《機器異常》	通常運転に支障をきたす恐れがあり、かつ事業所長が必要と判断した時	放流水質、排出ガス等に影響を及ぼす恐れがあり、かつ事業所からの状況報告に基づき都市施設整備課長が必要と判断した時	放流水質、排出ガス等、場内外施設に重大な影響を及ぼす恐れがあり、かつ都市施設整備課長が必要と判断した時		
	《施設損傷》	〈処理場〉 施設が破損する恐れがあり、かつ事業所長が必要と判断した時 〈管渠〉 施設が破損する恐れがあり、かつ都市施設整備課長が必要と判断した時	〈処理場〉 施設が破損し、かつ事業所からの報告に基づき都市施設整備課長が必要と判断した時 〈管渠〉 施設が破損し、施設整備課長が必要と判断した時	〈処理場・管渠〉 排水機能が停止する恐れがあり、かつ都市施設整備課長が必要と判断した時		
配備体制	浄化センター所管建設事務所	1個班(施設損傷〈管渠〉)	1個班	全個班		
	下水道課	—	1個班	全個班		
	各事業所	1個班(施設損傷〈管渠〉除く)	1個班、都市施設整備課長が必要と判断したときは2個班	全個班		
	本社管理課	—	1個班	全個班		

(2) 自然災害による非常事態の場合

		非常配備の区分			解除の状況	非常配備の指令伝達フロー
		第 1 次	第 2 次	第 3 次		
《地震以外の自然災害》 地域等の区分は別紙2による		「愛知県災害対策実施要綱」に基づく第一非常配備、または第二非常配備(準備体制)が指令された時	「愛知県災害対策実施要綱」に基づく第二非常配備(警戒体制)が指令された時	「愛知県災害対策実施要綱」に基づく第三非常配備が指令された時	防災局から解除の指令があった時。	<p>本図は、勤務時間外の場合を想定しているが、勤務時間内の場合においても本図に準ずるものとする。</p>
配備体制	浄化センター所管建設事務所	—	1個班	全個班		
	下水道課	—	1個班	全個班		
	各事業所	—	1個班	全個班		
	本社管理課	—	1個班	全個班		
《地震》 地域等の区分は別紙2による		「愛知県災害対策実施要綱」に基づく第一非常配備が指令された時で、流域関連市町の区域で震度4の地震が発生した時	流域関連市町の区域で震度5弱の地震が発生した時、または、東海地震に関する調査情報(臨時)等が指令された時(「愛知県災害対策実施要綱」に基づく第二非常配備(警戒体制)に相当)	流域関連市町の区域で震度5以上の地震が発生したとき、または、東海地震に関する調査情報(臨時)等が指令された時(「愛知県災害対策実施要綱」に基づく第三非常配備に相当)	当該流域を所管する都市施設整備課長が、被害の程度が軽微であった、または配備体制を縮小・解除して対応できると判断した時。	
配備体制	浄化センター所管建設事務所	1個班	1個班	全個班		
	下水道課	—	1個班	全個班		
	各事業所	1個班	1個班	全個班		
	本社管理課	—	1個班	全個班		

非常配備の班構成、配備場所、活動内容及び情報連絡フロー

(1) 運転管理上の非常事態の場合

		班構成		配備場所	活動内容	運転管理状況・対策状況の情報連絡フロー
配備体制	浄化センター所管建設事務所	1～2人程度／班	都市施設整備課 下水道管理 担当職員	浄化センターまたは建設事務所 (各流域で個別に定める)	公社事業所との連絡調整 関係流域関連市町との連絡調整 関係上流建設事務所との連絡調整 関係機関との連絡調整 下水道課への非常配備報告、状況報告 適切な緊急措置、応急措置の実施(施設損傷<管渠>)	<p>緊急措置 応急措置</p> <p>公社事業所 非常配備班</p> <p>公社管理課 非常配備班</p> <p>建設事務所 (流域下水道管理) 非常配備班</p> <p>下水道課 非常配備班</p> <p>関係流域関連市町</p> <p>関係上流建設事務所</p> <p>関係機関</p> <p>休日・夜間において、非常配備体制をとっていない所属への状況報告等は、その所属の関係者の自宅等へ行うものとする。</p>
	下水道課	3人程度／班	課長、主幹を除く全職員	県庁	建設事務所との連絡調整 (公社管理課との連絡調整)	
	公社事業所	2人程度／班	事業所長を除く全職員	浄化センター	適切な緊急措置、応急措置の実施 所管建設事務所への非常配備報告、状況報告 公社管理課への非常配備報告、状況報告	
	公社管理課	2人程度／班	管理課長を除く全職員	公社本社	公社事業所との連絡調整 下水道課への非常配備報告(管理課分) (下水道課との連絡調整)	

(2) 自然災害による非常事態の場合

		班構成		配備場所	活動内容	被害状況・対策状況の情報連絡フロー
配備体制	浄化センター所管建設事務所	1～2人程度／班	都市施設整備課 下水道管理 担当職員	建設事務所または浄化センター (各流域で個別に定める)	公社事業所との連絡調整 関係流域関連市町との連絡調整 関係上流建設事務所との連絡調整 関係機関との連絡調整 下水道課への非常配備報告、状況報告	<p>緊急措置 応急措置</p> <p>公社事業所 非常配備班</p> <p>公社管理課 非常配備班</p> <p>建設事務所 (流域下水道管理) 非常配備班</p> <p>下水道課 非常配備班</p> <p>関係流域関連市町</p> <p>関係上流建設事務所</p> <p>関係機関</p> <p>砂防課</p> <p>国土交通省</p> <p>他県</p> <p>休日・夜間において、非常配備体制をとっていない所属への状況報告等は、その所属の関係者の自宅等へ行うものとする。※1</p>
	下水道課	3人程度／班	課長、主幹を除く全職員	県庁	建設事務所との連絡調整 (公社管理課との連絡調整) 建設総務課への非常配備報告 都市整備課、国土交通省への状況報告 他県への応援要請	
	公社事業所	2人程度／班	事業所長を除く全職員	浄化センター	適切な緊急措置、応急措置の実施 所管建設事務所への非常配備報告、状況報告 公社管理課への非常配備報告、状況報告	
	公社管理課	2人程度／班	管理課長を除く全職員	公社本社	公社事業所との連絡調整 下水道課への非常配備報告(管理課分) (下水道課との連絡調整)	

※1 地震時の第1次非常配備の場合、被災の有無に関わらず下水道課非常連絡員に状況を報告すること

緊急事態発生時の連絡網（運転管理及び自然災害等）

〈豊川浄化センター〉

